

羽ばたけ 大空へ

蒼天

財団法人
月報

サッカー部

松田天馬さん ユニバーシアード競技大会 金メダル獲得!!

鹿屋体育大学サッカー部の松田天馬さん（スポーツ総合課程4年）が、ポーツ総合課程4年）が、サッカー日本代表として出場した第29回ユニバーシアード競技大会（8月18日～30日/台湾）で金メダルを獲得しました。11日間で6試合をこなす過密日程の中、松田さんは5試合に出場（先発3、途中出場2）し、日本代表の3大会ぶり6度目の優勝に貢献しました。

松田さんは、「試合を重ねるごとに選手間の連携が深まっていき、チームとして成長することができた。チーム結成から2年間、総仕上げとして最高の結果を出すことができ、優勝の瞬間は感動とともに代表に選んでくれた監督やスタッフの皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。海外での試合は楽しくも、自分の課題が全面に見え、まだまだ自分自身で成長できると実感できる本当に貴重な体験」と振り返り、「残りの大学サッカーでしっかりと結果を残せるよう、そして卒業後入団が内定しており、現在もリーグ特別指定選手として試合に出場している湘南ベルマーレの一員



学長表敬の風景(左から金久理事、松田さん、松下学長、青木助教(サッカー部監督)、石田理事)

としてチームに貢献することができるようがんばっていきなさい」と今後の抱負を語りました。

編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬



【全日本インカレ 競技結果】☆1位のみ	
種目	氏名(学年)
C-2 1000m	仲宗根 脩真(4)
	佐藤 博幸(2)
WK-2 500m	田中 香奈(4)
	森 愛奈(2)
C-4 1000m	仲宗根 脩真(4)
	大野 健吾(4)
	日高 将希(3)
	日高 秀斗(2)
WK-4 500m	田中 香奈(4)
	林田 朋美(1)
	溝口 森 愛奈(2)
	日高 将希(3)
C-1 Relay 4×500m	佐藤 博幸(2)
	仲宗根 脩真(4)
	大野 健吾(4)
WK-1 200m	田中 香奈(4)
男子カナディアン部門	鹿屋体育大学
男子総合	鹿屋体育大学

成績を振り
表を参照）
今回の好
成績詳細は左
の出場。【成
績詳細は左
向いような逆風が皆の団結
力へ繋がり、個人の力を
最大限に成長させた結

【日本カヌースプリント選手権 結果】☆1位のみ	
種目	氏名(学年)
C-2 200m	仲宗根 脩真(4)※
WK-2 200m	田中 香奈(4)※

※は、他団体所属選手との出場

学生時代の思い出は？と聞かれると、かつて大
学入学と同時に親元を離
れた私の場合は、住んで
いたアパートに大学の仲
間と集まり、ワイワイ騒
いでいた日々のことを思い
出す。お世辞にも綺麗と
はいえない狭くて不便な
部屋だったが、初めて
の一人暮らしを満喫して
いたものだ▼鹿屋体育大
学には、敷地内に5つの棟
からなる学生宿舎(学生
寮)がある。この宿舎に学
生の4割、350名近くの
学生が暮らしている。経
済的負担が大きい大学生
にとって無くてはならない
施設だが、1人分の居室
の広さはわずか6畳10平
米、学生寮としてはこれ
が標準なのだろうが、ほ
つきりいつて狭い。ただ、学
生たちはさぞかし不便で
苦しい生活を強いられてい
るかと思いきや、意外とそ
うでもないようだ。狭い居
室内に厳選された家具が
コンパクトに置かれ、殺風
景だった部屋が100均
グッズでカラフルに彩ら
れているところに、学生なら
ではの工夫が見える。人
によって多少の差こそあれ、
不便な生活の中でも、いろ
いろ考えながら、仲間と助
け合いながら、楽しくやっ
ているようだ▼仕事柄学
生宿舎に住んでいる学生
と接してみたことで、自分
の学生時代を思い出すと
ともに、経済的に余裕が
無い中でも、与えられた環
境の中でたくましく、そし
て楽しく学生生活を送っ
ている学生の姿は、いつに
なっても変わらないことを
実感した。(S・H)

カヌー部

全日本インカレで6種目 日本選手権で2種目 優勝

8月23日～27日、木場
潟カヌー競技場(石川県
で第53回全日本学生カ
ヌースプリント選手権大
会(全日本インカレ)が
開催され、鹿屋体育大学
カヌー部が6種目で優勝
し、男子はカナディアン
部門と総合で1位、女子
はカヤック部門と総合で
3位と輝かしい成績を取
りました。
さらに9月7日～11
日、同会場で開催され
た日本カヌースプリント選
手権大会においてもカナ
ディアンペア200m
及び女子カヤックペア
200mにおいて優勝し
ました(いずれも他団体
所属選手との出場を得
て伊佐市の練習場まで出
向いて練習しました。こ
のような逆風が皆の団結
力へ繋がり、個人の力を
最大限に成長させた結
果、今回の好成績になっ
たと思います。協力と心
援に心から感謝していま
す」と述べました。

体操競技部

長谷川瑞樹さん全日本インカレ 跳馬で優勝!

8月8日～10日、第71
回全日本学生体操競技選
手権大会が富山市総合体
育館(富山県)で開催さ
れ、鹿屋体育大学体操競
技部の長谷川瑞樹さん
(スポーツ総合課程2年)
が種目別跳馬で優勝しま
した。他にも多数の入賞
者がたほか、チームと
しても団体総合で3位に
入るなどの好成績を収め
ました。後日、長谷川さ
んは「優勝できたことを
た。また、11月に迎える
F I Gワールドチャレン
ジカップドイツ大会に
ついて「初めての国際大
会のため緊張することが
予想されますが、インカ
レ優勝の経験を活かして
思い切って演技してくだ
さいと思います」と抱負を
述べました。



わかくこ

あなたと一緒に。
来る日も来る日も、
練習に打ち込んだ。
何度も何度も、
困難な壁を打ち破ってきた。
そんなあなたを、誰より一番近くで
見つけてきたから。
あなたがあんなに涙した理由も、
あなたがあんなに
笑顔を見せた理由も、
わたしにはわかる。
成功の陰に失敗は尽きない。
それでも。
明日は、きっと、できる。
そうあなたが自分を信じて
わたしを手にする限り、
あなたと一緒に挑みたい。



外国人市民の弁論大会 鹿屋体育大学の留学生 最優秀賞及び優秀賞受賞!

7月5日、大隅半島初の外国人による弁論大会「外国人市民による弁論大会 in Kanoya」(「arunizu」(鹿屋市役所)において、出場者14名の中から鹿屋体育大学留学生の金建東(キムゴンドン)さん(韓国)が最優秀賞を、郭述柔(カク シュウジュウ)さん(台湾)が優秀賞を受賞しました。

金さんは、「鹿屋は田舎じゃないが、田舎です」と題し、鹿屋での生活で感じたことや鹿屋の魅力について、また、郭さんは「ずっとここから」と題し、硬式野球部のマネージャーとして経験したことなどについてスピーチを行いました。

今回のスピーチを振り返り、金さんは「最優秀賞を受賞できたことはもちろんですが、準備の過程でたくさんの方が協力してくださり、スピーチが上達していったことが嬉しかったです。これからもたくさんの方の留学生に参加してほしいです」と、郭さんは「緊張しましたが、練習の成果は出せたと思います。硬式野球部のマネージャーとしての想いを伝えられて嬉しかったです」と語りました。



郭さん



金さん

「ファミリー・スポーツ クライミング教室」を開催 生涯スポーツ実践センター

鹿屋体育大学生涯スポーツ実践センターでは、ファミリー向けスポーツクライミング教室を開催しました。スポーツクライミングは、子どもから大人まで年齢層を問わず個人の体力や技術にあわせて楽しめるスポーツで、2020年の東京五輪では正式種目に採用されています。

この教室は、今話題のスポーツクライミングを通じて、家族でスポーツに親しんでもらおうと同センターが実施した初めての試み。国立大隅青少年自然の家と鹿児島県山岳・スポーツクライミング連盟の協力のもとに全6回の日程で開催し、受講者は大人8名、子ども8名の計16名が受講しました。

1回目の9月10日は、クライミングに必要な用具の説明と体験クライミングを行い、参加者からは「想像以上に腕が疲れるけど、それ以上に楽しいスポーツ」「登る技術の習得だけでなく子供と一緒に遊べるようになりたい」と家族で協力しながらできるスポーツの楽しさと、自分の技術の上達を楽しみにした感想が聞かれました。



第25回鹿屋体育大学長杯 オープンヨットレースを開催 海洋スポーツセンター

8月27日、第25回鹿屋体育大学長杯オープンヨットレースが鹿屋体育大学海洋スポーツセンターで開催されました。本大会は、小学生から社会人(最年長70代)まで、年齢、ヨット歴ともに幅広い層の選手により行われるもので、今年も総勢47名が集まりました。

開会式では、鹿屋体育大学松下雅雄学長の挨拶、鹿児島商業高校ヨット部3年の新村直大さんの力強い選手宣誓が行われました。その後、ヨットレースに先行して正式種目となる3年目となるスタンダードアップパドル・サーフィン(以下「SUP」という。)のレースが実施されました。ところが、SUPレース開始当初は晴天の澄んだ青空と、ヨットレースにも適した風のコンディションで開始したにもかかわらず、ヨットレースが開始される頃になると天候が悪化し、遠雷が聞こえだしたため、ヨットレースは中止となりました。

ヨットレースに参加予定であった小学生選手は「レースしたかったなあ」と残念な気持ちを隠せないようでしたが、来



附属図書館より e-bookを活用してみませんか?!

鹿屋体育大学附属図書館では、学生に英語により親んでもらえるよう英語多読図書をe-book(電子ブック)で提供しています。

英語多読図書とは、英語の本を辞書は使わずに簡単なものから徐々にレベルを上げて読むことにより、自然と語彙力があがっていくことが期待できる学習方法です。e-bookで提供された本は、iPad、PC又はスマートフォン等にダウンロードして、いつでもどこでも空き時間に利用できます。更に、学生宿舎、アパートなど学外でも利用可能な方法もありますので、詳細は図書館窓口でお問い合わせください。

学内で電子書籍が使えます!

多読リーディング・センテンス・マクミラン ebook

気になったページをPC・タブレット・スマホに保存しよう!
 ※本の表紙をクリック
 ※[閲覧]ボタンを押す
 ※興味のあるページをダウンロード!

本ではなく本棚を持ち歩こう。
学内掲示ポスター

スポーツパフォーマンス研究棟だより

第9回

9月13日、スポーツパフォーマンス研究棟セミナー室において、イギリスのバース大学からAki Salo博士とSteffi Colyer博士を講師としてお招きし、「Applying science to help coaches and athletes - examples from Athletics and Skeleton」(コーチ・アスリートへ向けたスポーツ科学の応用-陸上競技とスケルトンの例-)と題し、スポーツパフォーマンス研究棟セミナーを開催しました。

Salo博士には、バース大学について簡単に紹介していただいた後、実践に生きているスポーツ科学研究を行うための心構えや陸上競技(短距離、ハードル、リレー)を中心としたこれまでのアスリートサポートの例について講演をしていただきました。また、Colyer博士には、これまでの

(スポーツパフォーマンス研究棟ホームページは<http://splab.nifs.k.ac.jp/>)

Aki Salo博士

Steffi Colyer博士

**大型二種免許から
大型二輪免許まで
取得可能です**

送迎バスもご利用できます

入校日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL(0994)43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL
鹿屋自動車学校

鹿児島県公安委員会指定

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your Future
寿スポーツ

鹿児島県鹿屋市今坂町1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

バス
R269
ドラッグイレブ

寿スポーツ

Kubota 農業機械
株式会社
三木商会

<http://www.mizuho.kubota.ne.jp>

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社**レモンガス**かこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

日本版NCAA 『KANNOYAモデル』始動!

大学スポーツの持つ潜在力(人材輩出、経済活性化、地域貢献等)を活かすため、大学スポーツに係る体制の充実を図る必要性から組織運営管理や健全な大学スポーツビジネスの確立等をめざす「大学横断的かつ競技横断的総括組織(日本版NCAA)」の創設に向け、スポーツ庁から大学スポーツの活性化に取り組み大学へ専門人材の育成や先進的モデル事業展開を目的とした委託事業の公募がありました。このたび、全国8大学(私立を含む)が事業決定となり、鹿屋体育大学も選ばれました。

同大学の事業内容は、地域共同によるスポーツ・健康ブランドの創設や、地域のみならず大学スポーツを通じた地域サービスやスポーツを「する・みる・ささえる」体験を提供することにより、地域の活性化につなげる文化モデル(「KANNOYAモデル」)の確立を目指すものです。

平成29年度の具体的な取組内容は、毎年実施される蒼天祭(学園祭)にて、鹿屋体育大学で開催される九州大学サッカーリーグを学生や一般市民が一体となつて応援するイベントや、同大学総合体育館で鹿児島プロバスケットボールチームの試合を開催するなど、大学スポーツやプロスポーツを観戦・応援するイベントを計画しています。



大学名	取組の具体例
1 青山学院大学	・青学オリジナル駅伝大会の実施 ・大学施設を拠点としたプロバスケットチームのホームアリーナ化の更なる取組
2 大阪体育大学	・スポーツ周の開設とスポーツ振興事業の統括、大学間連携の推進 ・地域やスポーツ団体との連携による社会貢献型事業の推進
3 鹿屋体育大学	・スポーツアドミニストレーション部局の創設 ・鹿屋体育大学と地域共同によるスポーツ・健康ブランドの創設
4 順天堂大学	・順天堂スポーツ推進センター(仮称)の設置 ・バラスポーツ体験教室の実施やバラスポーツ用品の開発
5 筑波大学	・アスレチックデパートメントの設置 ・テンブル大学との協働によるスポーツアドミニストレーターの育成 ・外部資金調達に関する検討
6 日本体育大学	・日本大アスレチックデパートメントにおける運動部担当係の創設 ・マイナー競技のスポンサー獲得に向けた取組
7 立命館大学	・大学間の連携、大学横断的組織としての関西コンソーシアムの検討 ・スポーツ活動と学修活動の両面の高度化に資する取り組みの支援
8 早稲田大学	・学生アスリートの学業成績分析とWAP(※)検証・投資誘発戦略の検討 ・大学スポーツ・アドミニストレーター育成プログラムの開発 (※)早稲田アスリートプログラム

学生指導研究会を実施

鹿屋体育大学では、9月6日に学生指導研究会を実施しました。

この研究会は、学生指導担当教職員が学生指導全般に対処するために自らが研鑽し、資質の向上を図ることを目的としており、教務委員会や学生委員会の委員、新任教員、教務課・学生課の事務職員を対象に、毎年開催しています。

今年度は「学生の学力向上を図るための授業意欲の向上方策」を議題とし、学生の意欲の向上に授業態度の向上を中心に討議が行われました。意欲の向上では、競技力だけでなく、多様な分野で主体的に頑張っている学生にスポットがあたる広報や、学生の学びを刺激する授業科目の配置について意見が出されました。

また、授業態度の向上では、席順や授業中のルールなど授業に集中するために工夫している事例や、授業に臨む教員の姿勢について話し合われました。

天津体育学院との国際交流協定を締結

鹿屋体育大学は、このたび天津体育学院(中華人民共和国)と国際交流協定を締結しました。

9月3日、鹿屋体育大学の松下雅雄学長と竹下俊一学長補佐(グローバル化担当)が天津体育学院を訪問。天津体育学院からは、王欧学長、吉承怒副学長、金宗強国際交流課長、李贊運動訓練学院副院長、厳紅教授が出席し、調印式が行われました。

この後、天津体育学院の新たな研究者交流があり、調印後、引き続き相互の大学運営や国際交流について意見交換が行われ、今後より一層学術交流が進展できるよう連携を深めることが確認されました。

その後、天津体育学院の新キャンパスの視察や、中国天津市で開催されていた全国運動会水泳競技の観戦などが行われました。

課外活動団体紹介

女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、濱田幸二先生、坂中美郷先生、伊集院俊博外部トレーナーのご指導のもと日々練習に取り組んでいます。部員は4年生7人、3年生3人、2年生5人、1年生4人の総勢19名です。

「日本一」を目標に、テーマとして「組織力」と「謙虚さ」を掲げています。「組織力」には個人の能力ではなくチーム全体の組織力で勝利を勝ち取る、「謙虚さ」には何事にも謙虚な姿勢を忘れず取り組むことで、技術面だけではなく人間力の向上にも努めるという意味が込められています。

日々の練習は朝練から始まります。30分間各自のコンディションに合わせて、ジョグやストレッチを行います。その後普段使用している体育館やトイレ、玄関周りを感謝の気持ちを込めて掃除します。放課後の練習内容としては、まずウエイトトレーニングを行います。ボール練習を行う前に時間をかけてウエイトトレーニングをすることで、怪我に負けない強い体を目指します。トレーニング後はボールを使った技術練習を行います。基礎・基本の他に試合を想定したチーム練習やポジションごとの課題練習を行います。試合に近い状況での練習を意識して、本番の試合で練習の成果を発揮できるようにしています。

練習以外の面では、曜日ごとにおにぎりの日とオレンジジュースの日を作り、各自持参して練習後すぐに疲労回復のために摂取するようにしたり、栄養会でバランスを考えた献立を立てて、食材の買い出しから実際に作って食べることをしています。

10月の九州秋季リーグ、愛媛国体、そして12月の全日本インカレに向けて部員とスタッフが一致団結して日々努力していきたいと思っております。応援よろしくお祈りいたします。

何か物足りない、何か決め手に欠く、そんな“あと一歩”をお手伝いします。

ヒューマン印刷に変わる

株式会社 新生社印刷

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL <http://www.shinsei-p.co.jp>
E-mail kan@shinsei-p.co.jp

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎 忙しい学校生活の強い味方です!!
★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う

寿自動車学校

運転免許のことなら

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

まっすぐに。正直に。

大湊酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話 (0994)44-2190 FAX (0994)40-0950

○未成年の飲酒は法律で禁じられています。
○健康の為、飲み過ぎに注意しましょう。
○妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
○飲酒運転は絶対にやめましょう。

蒼天祭のお知らせ

来たる11月11日、12日、鹿屋体育大学の学園祭「蒼天祭」が開催されます。

ステージではゲストによるお笑いライブのほか、蒼天祭名物マッスルコンテスト、豪華景品があたる(?)ビンゴ大会など、楽しいイベントが盛りだくさん。他にも模擬店や東京パラリンピック

クへ向けてのシンポジウムなども企画されています。また、11日に行われるサッカーの応援イベントでは応援Tシャツを無料配布予定。ぜひこの機会に鹿屋体育大学へお越しください。



昨年度蒼天祭の様子

学内行事 11月

- 5日 大学説明会 (東京サテライトキャンパス)
- 16日 推薦入試及び特別入試 (～17日)
- 23日 学長杯少年・キッズサッカー大会
- 下旬 日本学生支援機構奨学金返還説明会

見学・体験ツアー、破魔投げ大会、研究室へようこそ(研究・ゼミ等の紹介ポスター展示)他
※内容は予告なく変更する場合があります。

闘いのスケジュール 11月

- 3日・第65回全日本剣道選手権大会 (東京/日本武道館)
- 4日・第1回全日本学生選手権オムニウム大会 (自転車競技) (～5 静岡/伊豆ペロドローム)
- 11日・第29回ツール・ド・おきなわ (自転車競技) (～12 沖縄/沖縄本島北部地域)
- 12日・全日本学生ボードセーリング選手権 (～16 沖縄/オクマ)
- 20日・第69回全日本大学バスケットボール選手権大会(男子) (～26 東京/大田区総合体育館他)
- 25日・第71回全日本体操競技団体選手権大会 (～26 群馬/高崎アリーナ)
- 26日・全日本学生室内テニス選手権大会 (～12/3 大阪/江坂テニスセンター)
- 27日・第70回スーパーカレッジ男子大学選手権大会 (バレーボール) (～12/3 東京/都内各地)
- ・第64回スーパーカレッジ女子大学選手権大会 (バレーボール) (～12/3 東京/都内各地)
- 28日・第69回全日本大学バスケットボール選手権大会(女子) (～12/3 宮城/仙台市体育館)

闘いの記録 8月

【テニス】 ◆平成29年九州学生夏季テニス選手権大会 (8/18～8/28 福岡県/九州国際テニスクラブ)

- ▽男子
 - シングル 1位 田代 翔
 - ダブルス 1位 宇野・岡村
- ▽女子
 - シングル 1位 今村 風沙
 - ダブルス 2位 長嵩・平原

【男子バレーボール】 ◆ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2017第29回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会 (8/8～8/10 神奈川/川崎マリエン) 4位 岩本・柳

【女子バレーボール】 ◆平成29年度全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会 (8/10～8/13 福岡県/福岡市民体育館 他) 8位 鹿屋体育大学

【サッカー】 ◆第29回ユニバーシアード競技大会 (8/18～8/30 台湾/台北) 優勝 松田 天馬※ ※は他団体選手との出場を示す。

【体操競技】 ◆第71回全日本学生体操競技選手権大会 (8/8～8/10 富山県/富山市総合体育館) ▽男子 団体総合選手権の部

- 個人総合 3位 鹿屋体育大学
- 6位 前野 風哉
- 8位 杉野 正亮
- 種目別ゆか 6位 杉野 正亮
- 8位 大村 幸輝
- 種目別跳馬 1位 長谷川 瑞樹
- 7位 大崎 斐央利
- 種目別あん馬 2位 杉野 正亮
- 4位 森近 直樹
- 7位 大村 幸輝
- 種目別つり輪 8位 前野 風哉
- 種目別鉄棒 2位 前野 風哉
- 3位 堀内 柊澄
- 4位 杉野 正亮

- 【水泳】 ◆第64回全国国公立大学選手権水泳競技大会 (8/11～8/12 福井県/敦賀市総合運動公園プール) ▽男子
 - 100m自由形 7位 岡本 匡史
 - 2位 古賀 圭一郎
 - 5位 梶谷 一樹
 - 400m自由形 1位 小林 祐馬
 - 3位 佐貫 省吾
 - 100m背泳ぎ 1位 遠藤 舜弥
 - 3位 富田 修平
 - 200m背泳ぎ 2位 黒川 真吾
 - 5位 門田 凌我
 - 100m平泳ぎ 1位 宮澤 祐太
 - 6位 脇園 樹
 - 200m平泳ぎ 2位 宮澤 祐太
 - 3位 脇園 樹
 - 200mバタフライ 3位 野崎 充
 - 200m個人メドレー 2位 古賀 圭一郎
 - 8位 田崎 竜成
 - 400m個人メドレー 2位 野崎 充
 - 5位 田崎 竜成
 - 4×100mフリーリレー 2位 古賀・岡本・遠藤・小林
- ▽女子
 - 4×100mメドレーリレー 2位 富田・宮澤・野崎・古賀
 - 4×200mフリーリレー 2位 小林・佐貫・古賀・野崎
 - 50m自由形 2位 竹林 愛花
 - 4位 菅 晴瑠奈
 - 100m自由形 1位 石原 愛由
 - 200m自由形 1位 石原 愛由
 - 3位 川崎 碧
 - 400m自由形 3位 川崎 碧
 - 6位 小川 真侑
 - 100m背泳ぎ 3位 川崎 涼夏
 - 4位 山口 藍李
 - 200m背泳ぎ 3位 山口 藍李
 - 4位 川崎 涼夏
 - 100m平泳ぎ 4位 五十嵐 陽美
 - 200m平泳ぎ 3位 五十嵐 陽美
 - 100mバタフライ 2位 小林 瑠那
 - 4位 大木場 真由
 - 200mバタフライ 2位 小林 瑠那
 - 5位 寺田 奈央
 - 200m個人メドレー 4位 早水 柚香子
 - 400m個人メドレー 3位 早水 柚香子
 - 4×100mフリーリレー 2位 菅・大木場・小林・石原
 - 4×100mメドレーリレー 2位 山口・五十嵐・小林・石原
 - 4×50mフリーリレー 2位 菅・竹林・石原・大木場

【カヌー】 ◆第53回全日本学生カヌースプリント選手権大会 (8/23～8/27 石川県/木場湯カヌー競技場) ▽男子
総合 1位 鹿屋体育大学
C-1 1000m 2位 柚野 秀斗
4位 大野 健吾
5位 日高 将希

- 6位 柴田 侑弥
- 8位 仲宗根 脩真
- K-2 1000m 5位 寺島・田原
- C-2 1000m 1位 仲宗根・佐藤
- 2位 大野・日高
- 5位 柚野・下屋敷
- 6位 疋田・柴田
- 7位 岡村・横山
- K-4 1000m 4位 寺島・橋沼・田原・森黒
- C-4 1000m 1位 仲宗根・大野・日高・柚野
- K-1 Relay 4×500m 4位 田原・橋沼・森黒・寺島
- C-1 Relay 4×500m 1位 日高・佐藤・仲宗根・大野
- K-1 200m 5位 橋沼 新
- C-1 200m 4位 日高 将希
- 5位 佐藤 博幸
- 7位 大野 健吾
- 8位 仲宗根 脩真
- K-2 200m 3位 寺島・田原
- C-2 200m 3位 柚野・下屋敷
- 4位 疋田・柴田
- ▽女子
 総合 3位 鹿屋体育大学
 WK-1 500m 5位 森 愛奈
 8位 田中 香奈
 WK-2 500m 1位 田中・森
 WK-4 500m 1位 田中・林田・溝口・森
 WK-1 リレー4×500m 5位 田中・溝口・林田・森
 WK-1 200m 1位 田中 香奈
 2位 森 愛奈
 WK-2 200m 7位 林田・森

【なぎなた】 ◆第56回全日本学生なぎなた選手権大会 (8/6 三重県/津市芸能総合文化センター) 試合競技団体の部 1位 鹿屋体育大学
試合競技個人の部 3位 溝上 美咲

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

【一般】 カイコー(株) 様(三万円)

【保護者】 岐阜県 橋本 二三様(二万円)

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費(寄付金)につきましては税法上の優遇措置があり、二千元を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- ・鹿児島銀行鹿屋支店 (普) 九三三〇六七
- ・鹿児島興業信用組合 西原支店 (普) 三三二二二
- ・鹿児島相互信用金庫 西原支店 (普) 〇〇四三三〇

△口座名義▽ 公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 理事長 風呂井敬 本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

鹿屋体育大学に関する情報はホームページをご覧ください
URL <http://www.nifs-k.ac.jp/>

学生のサークル活動の情報を「部ログ」で発信中!

広告欄の御利用について

本紙各面の広告欄の御利用をお待ちしております。

申し込みは、
電話 **0994-46-4827**
(公財)鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団事務局まで、ご連絡願います。

汲取の御注文 浄化槽の管理

水質保全に 全力投球

鹿屋市許可 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425